

103-288

問題文

急性腎不全の病態と治療に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 不可逆的に腎機能が低下する。
2. 低カリウム血症が起こる。
3. 腎前性の場合は尿中ナトリウム低値を伴う乏尿が起こる。
4. ビタミンD活性化障害により腎性貧血が認められる。
5. 脱水は急性腎不全の危険因子である。

解答

問288 : 1, 5問289 : 3, 5

解説

問288

血中クレアチニン値が高い ということは、クレアチニンの排出経路である 腎機能が悪くなっていることを示唆します。

選択肢 1 ですが

ロキソプロフェンは NSAIDs の一種です。NSAIDs は腎血流を減少させ、腎機能を弱める方向に作用します。そのため急性腎不全の患者への使用は 適切ではありません。

選択肢 2 ですが

高マグネシウム血症のおそれがあるため中止します。適切です。

選択肢 3 ですが

エナラプリルはプロドラッグで 代謝物が活性を示す薬物です。腎不全時はこの代謝物の濃度上昇による、過剰な降圧 及び 腎機能悪化を避けるため 中止が適切です。

選択肢 4 ですが

トリクロルメチアジドは利尿薬の一種です。腎機能のさらなる悪化を避けるために 中止が適切です。

選択肢 5 ですが

レボフロキサシンはニューキノロン系抗菌薬です。感染を疑う理由が本問では見当たりません。よって適切ではないと考えられます。

以上より、問288 の正解は 1,5 です。

問289

選択肢 1 ですが

一般に、急性腎不全は可逆的、慢性腎不全は非可逆的 です。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

急性腎不全においては「高」K血症が起きます。低 K 血症ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

「腎前性」とは「ネフロン以前」ということです。「腎臓へ流れ込む血流が そもそも

少なくなっている」等による 腎不全のことです。

選択肢 4 ですが

ビタミンD 活性化障害で起きるのは、低 Ca 血症です。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

脱水→腎血流低下→急性腎不全 という流れです。

以上より、問289 の正解は 3,5 です。